

# 一般社団法人おもやい

## 2023 年度 事業報告(案)

### □はじめに

「おもやい」が活動を始めて4年が経過し、法人としても3年が経過した。災害をきっかけに被災世帯へのお手伝いから始めたが、これまでさまざまなご縁から新たな事業が展開されてきた。特に、フードリンク事業とそれに関連する平時の取り組みの割合が大幅に増え、それに応じて多種多様な取り組みを様々な団体・機関と連携をして行ってきたのは、これまでの活動の積み重ねと同時に、おもやいに関わる全ての方々がそれぞれのできる範囲で「できるしこ」取り組んできた成果である。

ただ、やはり災害が起こることによって平時の事業の調整などが必要となる面もあり、平時の活動、並びに災害時の活動の優劣はなくどちらも必要な活動であるため、相当おもやい関係者には負担が大きくなったのではないかと考える。

一方で全国的に見ても稀な存在であるおもやいへの注目度は上がっているのも事実であり、災害をきっかけに地元で根付いて地域での取り組みをさまざまな関係団体、機関と連携しながら展開している事例となっているのは、やはり「おもやい」という名が表している通りであり、さまざまな課題を「おもやい」をして解決、改善を目指していることを改めてここで確認をしたい。

### □地域内活動

#### 1. 訪問活動（新型コロナウイルス感染対策活動・生活困窮の方々へのサポート含む）

継続しての訪問活動をオカベース、(一社) みんなの居場所はちほちと共に実施。特に気になる方へは必要に応じて関係機関へとお繋ぎするなどの対応を行なった。訪問活動が重要であると認識している。特に、オカベースが令和2年の豪雨により被災した太良町への継続訪問を続けてくれていることで、現在もつながりを持ちながらその都度要望などに対応することができた。

また、今年度も味の素冷凍食品株式会社より冷凍食品の提供が継続的にしていただいていることから、こうした食品を活用して訪問の継続の後押しになっている。

今年度はタクティールさんなどマッサージボランティアの方々が定期的に訪問をして下さったことも定着してきている。

#### 2. サロン活動

地域でのサロン活動への参加をはじめ、地域共生センターそよぎを活用してのサロンの実施を実施した。他のイベントなども同様だがフードリンク事業を実施しながら、一方でさまざまな方々がこの拠点に出入りをしてくださることで「多機能な場」としてのこの地域にこうしたコミュニティスペースがあることがあらためて重要である。

#### 3. イベント事業

地域共生センターそよぎにおいて、毎月 1 回オープンデーとしてイベントを実施し 11 月まで開催をおこなった。オカベースの学生さんたちの協力もあって開催が可能となった月もある。

- 1月22日 そよぎオープンデー（光武製菓さんなど）
- 2月26日 そよぎオープンデー（ウクライナのボルシチ、バルーンバーナー体験など）
- 3月7日 おもやい教室「タクティールケアを学ぼう」
- 3月11日 さがひな市出店
- 4月23日 そよぎオープンデー（おもやい防災学校）
- 5月13日 映画「星に語りて～Starry Sky～」上映会
- 5月28日 そよぎオープンデー（アロマ教室、バンド演奏など）
- 6月25日 そよぎオープンデー（おもやい防災学校）
- 7月23日 そよぎオープンデー
- 9月24日 そよぎオープンデー（バンド演奏、アロマセラピーなど）
- 10月22日 そよぎオープンデー（箏と三味線、アロマヒーリングセラピー、お抹茶振る舞い）
- 10月28日 みんなの公園防災フェス参加
- 11月12日 大町町サンマ祭り出店
- 11月18・19日 武雄物産祭り出店
- 11月26日 1周年オープンデー（だご汁、占い、ウクレレ、リズムダンス、Club LIO など）
- 12月16日 しめ縄づくりワークショップ
- 12月24日 クリスマス会
- 12月25日 子どもの遊び場冬休み Ver.
- 12月30日 餅つきイベント

#### 4. 会員制「おもやい防災あんしんセット」の実施

昨年度に引き続き、おもやい防災あんしんセットの交換会を実施。更新の確認をしながら食品の提供を行ったが、現在約 360 世帯で昨年度より 100 世帯近くが減少している。本事業に関しては今後会員数を伸ばすのはなかなか難しいというのが現状ではあるが、開始から 4 年が経過したことで今後継続されるかをヒアリングしながら実施予定。

一方で、被災地域外からのこうした要望もあるため、今後会費なども検討しながら本事業を展開できるかを検討する必要もある。

嬉野市大船地区	21世帯
北方町	78世帯
橘町	71世帯
大町町	89世帯
朝日町	98世帯
合計	357 世帯

#### ボランティア活動

地域内においては、こまごま依頼をいただく件（棚づくり含め）などの対応を実施。今後もこうしたご近所への対応を実施していく。

## 6. 大町町における多世代交流拠点整備・運営事業サポート

大町町の地域おこし協力隊へのサポートを行うため事業計画に記載したが、実質は大町町を中心に実施されている日本財団の「災害対策拠点プロジェクト」事業を協働で行う形に終始した。

令和6年度からは地域おこし協力隊も卒業し、事業体を動かしていくことになるため、引き続き連携をしながら各種事業を実施していく。

## 7. 「おもやいフードリンク」事業の実施

1. 1月6日 餃子の王将弁当配布 30世帯人（大人9人、子ども21人）
2. 1月16日、17日定期配布会 61世帯224人（大人88人、子ども136人）
3. 2月17日、18日定期配布会 66世帯239人（大人93人、子ども146人）
4. 3月17日、18日定期配布会 67世帯244人（大人92人、子ども152人）
5. 4月3日餃子の王将弁当配布① 13世帯50人（大人15人、子ども35人）
6. 4月4日餃子の王将弁当配布② 9世帯30人（大人5人、子ども25人）
7. 4月13日、14日定例配布 70世帯261人（大人100人、子ども161人）
8. 4月19日臨時配布（生クリームパン・冷食） 46世帯180人（大人65人、子ども115人）
9. 4月26日臨時配布（たけおベーカリーさんパン） 2世帯5人（大人2人、子ども3人）
10. 5月10日臨時配布（野菜、缶詰、調味料） 10世帯44人（大人15人、子ども29人）
11. 5月19日、20日定例配布 67世帯252人（大人97人、子ども155人）
12. 5月26日、27日臨時配布会（ラーメン） 36世帯175人（大人83人、子ども92人）
13. 6月16日、17日定例配布 70世帯269人（大人104人、子ども165人）
14. 7月14日、15日定例配布① 70世帯266人（大人102人、子ども164人）
15. 7月30日、31日定例配布② 70世帯273人（大人101人、子ども172人）
16. 8月8日餃子の王将弁当① 23世帯70人（大人20人、子ども50人）
17. 8月9日餃子の王将弁当② 13世帯50人（大人17人、子ども33人）
18. 8月20日、21日定例配布 68世帯265人（大人101人、子ども164人）
19. 8月21日餃子の王将弁当③ 15世帯50人（大人17人、子ども33人）
20. 8月22日餃子の王将弁当④ 21世帯65人（大人12人、子ども53人）
21. 8月29日餃子の王将弁当⑤ 18世帯49人（大人13人、子ども36人）
22. 9月14日、15日定例配布 70世帯265人（大人105人、子ども160人）
23. 9月30日、10月1日臨時配布 24世帯102人（大人36人、子ども66人）
24. 10月19日、20日定例配布 68世帯259人（大人105人、子ども154人）
25. 11月17日臨時配布会（チルド） 15世帯62人（大人21人、子ども41人）
26. 11月23日、24日定例配布 72世帯286人（大人114人、子ども172人）

27. 12月9日定例配布① 54世帯 216人（大人84人、子ども132人）
28. 12月21日、22日定例配布② 71世帯 274人（大人115人、子ども159人）
29. 12月26日餃子の王将弁当 8世帯 40人（大人5人、子ども35人）

本年度は29回の配布会及びお弁当の配布を実施。ゆめタウン武雄店におもやいのボックスを置かせていただいて、定期的に食品や生活用品を入れていただいたり、フードバンクさがからのご提供、また一般の方々からの食材のご提供も少しずつではあるが浸透してきた。

一方で武雄市相談支援センター、女性ネットワークや武雄市教育委員会の笑顔コーディネーターを通じて利用者が増え続けている現状もありながら、このフードリンク事業を入り口とした時に出口戦略を持ち得ていないのが現状のため、次年度以降そうした事業の実施も併せて検討する必要がある。

## 8. 「そよぎ学習塾」事業の実施

毎回、フードリンク事業における食料配布会の際に、ヒアリングを実施しその都度現在の生活状況を伺いながらお悩みに耳を傾ける活動を行なっている中で塾への要望があり、本年度7月よりみんなの居場所はちほちと協働で実施。講師となる先生にはフードリンク利用世帯より協力いただきながら開催した。塾の終わりにはみんなの居場所はちほちによる夕食の振る舞いなどを行った。

- |            |      |            |       |
|------------|------|------------|-------|
| 1. 7月18日   | 利用6人 | 13. 10月17日 | 利用7人  |
| 2. 7月25日   | 利用6人 | 14. 10月24日 | 利用7人  |
| 3. 8月1日    | 利用6人 | 15. 10月31日 | 利用8人  |
| 4. 8月8日    | 利用9人 | 16. 11月7日  | 利用6人  |
| 5. 8月23日   | 利用6人 | 17. 11月14日 | 利用7人  |
| 6. 8月29日   | 利用5人 | 18. 11月21日 | 利用9人  |
| 7. 9月5日    | 利用5人 | 19. 11月28日 | 利用8人  |
| 8. 9月12日   | 利用5人 | 20. 12月5日  | 利用8人  |
| 9. 9月19日   | 利用7人 | 21. 12月12日 | 利用8人  |
| 10. 9月26日  | 利用6人 | 22. 12月19日 | 利用8人  |
| 11. 10月3日  | 利用7人 | 23. 12月26日 | 利用11人 |
| 12. 10月10日 | 利用8人 |            |       |

以上、合計で23回のべ163名が参加された。今後も本事業を継続して実施していく。

## 9. 「そよぎ de ごはん」事業の実施

- ① 1月29日（日）弁当配布50食（大人17人、子ども33人）
- ② 2月23日（木・祝）利用72人（大人29人、子ども43人）
- ③ 3月31日（火・祝）利用64人（大人25人、子ども39人）
- ④ 4月9日（日）利用42人（大人21人、子ども21人）

- ⑤ 5月14日(日) 利用63人(大人35人、子ども28人)
- ⑥ 6月11日(日) 利用48人(大人24人、子ども24人)
- ⑦ 8月6日(日) 利用78人(大人32人、子ども46人)
- ⑧ 9月10日(日) 利用65人(大人30人、子ども35人)
- ⑨ 10月8日(日) 利用59人(大人23人、子ども36人)
- ⑩ 11月12日(日) 利用53人(大人28人、子ども25人)
- ⑪ 12月10日(日) 利用61人(大人29人、子ども32人)

本事業においても、みんなの居場所はちはちとの共同開催、並びにオカベース等のご協力のもと毎月の開催が実現した。本年度は大雨により7月のみ中止に至ったが、他の月は平均して約60名の参加があり、割合としても大人が平均27名、子どもが平均33名だった。また本事業があることで食材の提供なども定着しつつあり、今後も継続して実施していく。

#### 10. 「みんなの遊び場」事業の実施

- |                        |   |
|------------------------|---|
| 1. 1月8日(冬休み中あそび場) 利用4人 | 25. 7月19日 利用8人                                |
| 2. 1月9日(冬休み中あそび場) 利用6人 | 26. 7月24日(夏休みあそび場) 利用14人                      |
| 3. 1月18日0人             | 27. 7月25日(夏休みあそび場) 利用8人                       |
| 4. 2月1日0人              | 28. 8月30日 利用9人                                |
| 5. 2月8日 利用2人           | 29. 9月6日 利用8人                                 |
| 6. 2月15日 利用3人          | 30. 9月13日 利用8人                                |
| 7. 2月22日0人             | 31. 9月20日 利用15人                               |
| 8. 3月1日0人              | 32. 9月27日 利用12人                               |
| 9. 3月8日 利用8人           | 33. 10月4日 利用15人                               |
| 10. 3月15日 利用2人         | 34. 10月9日(キッズウイーク家族バーベキュー大会) 21人(大人5人、子ども16人) |
| 11. 4月4日(春休みあそび場) 4人   | 35. 10月11日 利用14人                              |
| 12. 4月5日(春休みあそび場) 14人  | 36. 10月18日 利用16人                              |
| 13. 4月12日 利用5人         | 37. 10月25日 利用13人                              |
| 14. 4月19日 利用7人         | 38. 11月1日 利用19人                               |
| 15. 4月26日 利用4人         | 39. 11月8日 利用16人                               |
| 16. 5月10日 利用11人        | 40. 11月15日 利用20人                              |
| 17. 5月17日 利用7人         | 41. 11月22日 利用15人                              |
| 18. 5月24日 利用16人        | 42. 11月29日 利用25人                              |
| 19. 5月31日 利用10人        | 43. 12月6日 利用17人                               |
| 20. 6月14日 利用8人         | 44. 12月13日 利用15人                              |
| 21. 6月21日 利用9人         | 45. 12月25日(冬休みあそび場) 利用19人                     |
| 22. 6月28日 利用17人        |   |
| 23. 7月5日 利用13人         |   |
| 24. 7月12日 利用11人        |   |

毎週水曜日の放課後に低学年（3年生まで）の北方小学校の生徒さんたちが利用されているが、上半期利用平均人数が6名に対して、下半期は倍以上の平均14名となり、この事業もまたこの地域において定着しつつある。

途中、利用者同士における課題などもあったが、その都度利用者本人の意見を尊重しながら利用者の声によってルールを作ってもらえるなどの工夫もみられた。

また本事業においてはオカベースの学生スタッフが運営に参加してくれることもあり、利用者からの満足度も高いものであると言える。

## 1.1. 防災に関する勉強会・講習会の実施

各地域からの要請により、以下のような防災に関する勉強会、講習会を実施した。

2月4日 避難所宿泊体験での防災グッズ紹介 参加者20名程度（MOREWAN）

3月4日 非常食について学ぼう&試食会 参加者12名（江北町みんなの公園）

3月10日 被災時の様子&防災グッズ紹介 参加者30名（長崎市TAKENOEN）

3月28日 佐賀の災害について&防災グッズ体験 参加者30名（そよぎ）

5月7日 防災グッズ紹介など 参加者40名（医王寺公民館）

5月11日 防災グッズ紹介&ボランティアについてなど 参加者8名（二俣公民館）

5月16日 防災グッズ紹介など 参加者老人会30名（久津具公民館）

5月23日 おもやいと災害について 参加者70名（武雄高校）

5月27日 災害について話し合う&防災グッズ体験 参加者15名（山内町みずき）

6月6日 防災グッズ、罹災証明とは？ 参加者10名（みんなの家 橋）

6月15日 河川事務所による六角川の取り組み、防災グッズ紹介&アイラップ試食 参加者22名（朝日公民館）

6月18日 親子で防災について考える 参加者30名（高橋公民館）

6月28日 子育てサポーターの災害について話し合う&防災グッズ体験 参加者25名（そよぎ）

7月11日 セバストポールの学生に武雄の災害とおもやいについて説明 参加者30名（高橋公民館）

7月11日 焼米老人会防災グッズについて 参加者20名（長寿園）

7月21日 防災グッズなど 参加者10名（大黒町公民館）

7月22日 防災グッズなど 参加者30名（長崎市TAKENOEN）

7月30日 災害時に女性ができること 参加者60名（白石公民館）

8月4日 防災グッズなど 参加者14名（下潟公民館）

8月21日 新聞紙でスリッパ作り、がんこちゃんの防災動画など 参加者60名（朝日小学童）

8月23日 ペットボトルで節水、パッククッキングなど 参加者25名（武雄市社協）

9月22日 武雄の災害、就労支援施設菜葉の取り組み、防災グッズなど 参加者250名（リモート）

9月23日 防災バッグを作ろう 参加者18名（大町町公民館）

9月29日 コープさが グループワーク、防災グッズの体験 参加者14名（そよぎ）

11月12日 防災拠点機能形成車で災害について 参加者10名（大町町公民館）

11月28日 武雄の災害について、グループワーク、防災グッズ紹介など 参加者50名（富士町公民館）

12月15日 PTA 防災グッズ紹介 参加者 30 名（武雄中学校）

合計 27 回実施

特に、防災グッズに関する講習が非常に好評でもあり、今後も継続して実施していく。

## 1 2. 相談窓口の設置

本年度より相談用の電話を開設し、相談窓口を設置した。問い合わせのあった中には県外からの方も数件あり、各地域で活動する市民活動団体へとおつなぎするケースもあった。主には生活困窮などの相談が多く、必要に応じてフードリンクへとつないだ。

直接訪問されての相談も毎月数件のペースで行われ、主たる相談内容はフードリンク事業の利用希望が多かった。

相談内容は多岐にわたるため、スチューデントサポートフェイスや武雄市相談支援センター、児童支援事業所ガラパゴスなど関係者へのサポートを求めながら対応に至った。

## 1 3. 武雄市・大町町との連携会議への参画

### ・武雄市での連携会議

本年度は3回の実施となったが、主に災害が発生した際にどのような連携ができるのか、特に「救援物資」「避難所改善」「炊き出し」の3点を中心に検討を行った。

参加形態としては、佐賀災害支援プラットフォーム（以下、SPF）と武雄市が災害時応援協定を結んでいることから、その協定に基づいてどのような連携ができるかを検討したが、災害発生時には武雄市役所内に SPF のデスクを設置し、情報共有を行うこととなったが、災害が武雄市で発生した場合には当然佐賀県内の他の自治体でも災害が同時に発生するリスクもあり、SPF としての対応については今後の課題として残っている。

おもやいはこれまで通り、災害対応を行いながらも SPF の賛同団体という面からもこの協定に基づいての連携などを今後検討する必要がある。

また、フードリンク事業の関連から、武雄市子どもの貧困対策課、福祉課との連携もあり、今後もより一層の連携が考えられる。

### ・大町町での連携会議

毎月開催されている大町町での会議への参加が本年度もなかなか難しく、それほど積極的に参加できなかったという実情がある。会議内容については各課においての取り組みの共有、また大町町にゆかりのある CSO 団体の取り組みの紹介、共有などを行い、特に本年度は唐津市や佐賀市内での災害、さらには久留米での水害もあったことからそうした動きについての共有もなされた。

次年度以降もできる限り参加をしながら大町町との連携を進めていく。

## 1 4. 他団体との連携事業

佐賀災害支援プラットフォーム（以下、SPF）が受託をしている日本財団「災害対策拠点プロジェクト」における研修センター事業をおもやいとして再委託を受け、センター長として各種研修の組み立て、実施を行った。次年度以降も継続して行っていく予定。

## □県内活動

### 1. 災害支援活動（相談業務も含む）

本年度は7月の豪雨により唐津市、佐賀市、神崎市等で災害が発生、みんなの居場所はちほちやオカベース、パブリックゲート、佐賀災害支援プラットフォーム（SPF）やCivic Force、Open Japan等と連携をしながら被災家屋の対応を実施した。

また久留米市内においての豪雨による被災についても、コミサポひろしま、被災地NGO協働センターと連携をしながらポイントでのサポートを行った。

佐賀県内においてははまだ継続して、特に小規模の農地に対して営農を継続される希望をお持ちの方々へ次年度以降に対応を実施する予定。

### 2. 「おもやい生活再建支援金」の継続

本年度については支援金の配布の実施は行わなかった。

## □県外活動

### ・宮崎県内の台風被害の継続サポート

福岡の特定非営利活動法人 YNF が休眠預金活用事業により、宮崎県内で2022年の台風被害に遭った地域を重点的に訪問調査を行う活動に参加し、事業委託を受ける形でスタッフを現地へ派遣した。主には宮崎県内の被災世帯への訪問調査、宮崎県内の学生と九州の他の県の学生の交流促進、ボランティア活動の実施などを行った。

### ・久留米市田主丸でのサロンの開催

本年度、佐賀県内と同様に被災を受けた久留米市田主丸地区において、被災地NGO協働センター、みんなの居場所はちほち、オカベースと共にサロン活動を実施した。

## □その他

### 【講演依頼、講座依頼、視察受入等】

1月17日 武雄市武内小学校にて授業

2月8日 SVAとの宗教施設における避難所ワークショップ開催（そよぎ）

2月18日 防災キャンプ in 黒髪少年自然の家にてワークショップ実施

2月21日 シビックフォース講習会実施（そよぎ）

2月24日 みやき町社協・防災講座実施

3月3日 小城市協働のまちづくり講座講師

6月6日 取手市双葉地区被災者支援連絡会議

7月9日 東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）地域コミュニティ委員会キックオフ MTG

7月24日 子ども坐禅会にて防災講座実施（白石町法泉寺）

8月18日 JCN 地域コミュニティ委員会

8月19日 太良町防災講座



- 8月25日 地域福祉実践セミナーin さが分科会
- 8月28日 被災地 NGO 協働センター寺子屋
- 9月22日 JCN 地域コミュニティ委員会
- 10月23日 SPF 災害時における協働研修
- 10月24日 徳島県視察受け入れ
- 10月25日 JCN 仙台ミーティング
- 11月17日 遠賀町尾崎地区福祉ネットワーク視察
- 12月12日 大阪大学研究会講師
- 12月14日 東京大学授業

**【その他会合参加など】**

- 1月20日 食でつながるネットワーク会合参加
- 1月31日 政策提言会議参加
- 2月10日 佐世保災害ネットワーク（仮）参加
- 2月17日 太良町福祉大会参加（表彰）
- 2月17日 佐賀未来創造基金アワード
- 2月28日 佐賀災害支援プラットフォーム共有会議参加
- 3月6日 九州ろうきん NPO 助成フォーラム参加
- 3月8日 シャンティ国際ボランティア会報告会参加
- 3月28日 シビックフォースシンポジウム参加
- 4月25日 佐賀災害支援プラットフォーム葉隠会議参加
- 5月30日 佐賀災害支援プラットフォーム葉隠会議参加
- 7月8日 援原病現地カンファレンス@武雄参加
- 9月29日 CSO 次世代育成講座参加